

男	1760人	(+3)
女	1870人	(+4)
人口	3630人	(+7)
世帯	1463世帯	(+2)

～自治会からのお知らせ～

下半期 ごみ収集カレンダー 配付

9月15日号広報まえばしの配付に合わせ、10月から31年3月までのごみ収集カレンダーを送付いたしましたので、ご確認ください。



(※)上記のものは上半期配付のカレンダーです

9月30日(日)清里地区市民体育祭(清里地区市民体育祭実施委員会・前橋市・前橋市教育委員会・前橋市スポーツ協会主催)が清里小学校校庭を会場に盛大に開催されます。棒取りや年齢別リレー、町別対抗綱引きなど熱き戦いが繰り広げられます。

また、清里小学校児童によるマーチングドリルや清里保育所園児のおゆうぎ、などたでも参加できるフォークダンスやだんべえ踊りを行いますので、ぜひ皆様のご参加と応援をお待ちしております。

当日は、たいへん混雑が予想されます。できるだけ自転車、または徒歩にてお越しください。

■みんなで参加しよう！わが町のアスリートの応援に行こう！
清里地区市民体育祭
9月30日(日)開催！



絵画の部 代表作



▲こころの花をさかせよう
(2年 S. M.)



▲てをつなごう(1年 T. T.)



▲ねむいけど ラジオ体操 ガンバル!
(4年 R. N.)



▲たくましい体をつくろう
(3年 k. H.)



▲さあ、めしあがれ
(6年 K. I.)



▲地域の人みんなでラジオ体操
(5年 S. K.)

■前橋のこどもを明るく育てるための標語・絵画
**多くの力作が揃うなか
清里地区の代表作品が決定！**

9月5日(水)に清里地区青少年健全育成会役員による「前橋のこどもを明るく育てるための標語・絵画」清里地区選考会を行いました。

前橋市が、青少年健全育成活動の普及を図るために作品を募集しているもので、市内19地区でそれぞれ代表作品を選考し市健全育成会に送付、そのなかの優秀作品を市健全育成大会で表彰します。

今年、標語の部に233点、絵画の部に41点の応募がありました。清里地区の代表作品はご覧の通りです。対象の児童生徒は10月27日(土)清里公民館で表彰式を行います。



標語の部 代表作

・がんばって	はやねはやおき	げんきなからだ	(小1 S. Y.)
・思いやり	うけとりかえせば	えがおの町に	(小3 R. N.)
・心の木	大きく育って	やさしい実	(小4 M. O.)
・踏み出した	勇気の一步で	変える未来	(小6 A. K.)
・ありがとう	会話で生まれる	言葉のきずな	(中2 M. T.)
・差し出した	その手が	誰かの力に変わる	(中3 A. S.)

今月の納税のお知らせ

固定資産税・都市計画税3期
国民健康保険税3期
(普通徴収分)

10月1日(月)まで

きよさと子育てサロンのお知らせ

開催日：9月26日(水)・10月10日(水)・24日(水)
時間：午前10時～11時30分
場所：清里公民館 和室
対象：就園前の乳幼児とその親
参加費：無料(予約は要りません)
内容：自由遊び



前橋市 プラザ元氣21 内
証明時 休 業 の お 知 ら せ

【休業日】
9月29日(土)
終日休止

機器メンテナンス等により休業となります。メンテナンスの状況により30日(日)も休業になる場合は、本市ホームページでお知らせします。ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。

前橋プラザ元氣21内 証明サービスコーナー
直通027-210-2279

図書室だより

9月の新着図書案内

一般書

なぜあの人は「教養」があるのか。

中谷 彰宏／著

旅育BOOK

村田 和子／著

クルマで行く山あるき [2018]

これからを稼ごう

堀江 貴文／著

最高の睡眠は血流で決まる

片平 健一郎／著

楽しむ!極める!キャンプ完全ガイド

木村 東吉／監修

赤い靴

大山 淳子／著

四十歳、未婚出産

垣谷 美雨／著

一億円のさようなら

白石 一文／著

能面検事

中山 七里／著

ほか

児童書

みんなの防災えほん

山村 武彦／監修

ブリタニカ科学まんが図鑑天気

森里川海大好き!

『森里川海大好き!』編集委員会／編著

文章がうまくなる(学校では教えてくれない大切なこと)

関 和之／マンガ・イラスト

かいけつゾロリのドラゴンたいじ 2

原 ゆたか／さく・え

ハーブ魔女とふしぎなかぎ

あんびる やすこ／作・絵

レッツのふみだい

ひこ・田中／さく

かいていとつきゅうしんかいせん

平田 昌広／ぶん

まいごのたまご

アレックス・ラティマー／作

まほうつかい(あっ!とおどろくしかけえほん)

いしかわ こうじ／作・絵

ほか

▽休館日

9月／ 20・30(清里地区体育祭の為)

※9月27(木)は振替開館いたします。

開館時間は10時から17時までです。

10月／ 4・11・18・25

・27(清里地区文化祭の為)

▽開館時間

平日：10:00～18:00

土・日・祝：10:00～17:00

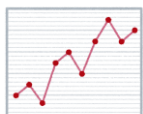


市立図書館清里分館

TEL 253-4588

～ 統計調査員を募集 ～

統計調査実施時に、調査票の配布や回収、検査などを行う統計調査協力員を募集します。調査に従事すると報酬を支給します。■対象＝本市在住の20歳以上で、税務・警察・選挙などに直接関係がなく、調査で知り得た秘密を守れる人。■報酬＝1調査3～5万円程度。■申し込み＝随時、市役所情報政策課統計分析係(☎027-898-6518)へ



た。そのうち、作品の出来栄えに満足そうでした。



▲ワンランク上の作品が完成!

公民館夏休み教室 ～サマーチャレンジ2018～

8月17日(金)には、前橋西高書道部員を講師に迎え、「高校生ティチャー講座」を開催、夏休みの宿題の書道作品を仕上げました。8月22日(水)は第六中学校美術部員を講師に迎えた「中学生ティチャー講座」で宿題の絵を仕上げました。どちらの参加者も作品の出来栄えに満足そうでした。

8月26日(日)には、総社公民館を会場に清里・総社公民館合同教室「ジャズを楽しもう!」を開催しました。市内小中学校の児童生徒とその保護者を中心とした地域の方約60名が、スタンダードを中心にとした曲を、スイングエースビッグバンドの生演奏で楽しみました。司会は第六中学校吹奏楽部の生徒が務め、参加者と演奏者が交流しながら、夏休み最後の日曜日を楽しましました。



夏休み中の小学生に多くの体験学習の機会を提供する「公民館夏休み教室」が今年度も開催されました。



8月26日(日)には、総社公民館を会場に清里・総社公民館合同教室「ジャズを楽しもう!」を開催しました。市内小中学校の児童生徒とその保護者を中心とした地域の方約60名が、スタンダードを中心にとした曲を、スイングエースビッグバンドの生演奏で楽しみました。司会は第六中学校吹奏楽部の生徒が務め、参加者と演奏者が交流しながら、夏休み最後の日曜日を楽しましました。

▲楽器の紹介コーナーも

公民館講座で 中高生が大活躍!

■前橋西高・第六中学生徒が小学生の宿題サポート

■総社公民館と共催で迫力の演奏会!

恒例の大会で地区同士が交流!

■清寿会グラウンドゴルフ大会

9月4日(火)清里地区清寿会連合会主催のグラウンドゴルフ大会が、吉岡町緑地運動公園で盛大に開催されました。

当日は台風21号の影響で小雨が降ったり止んだりの中でプレー開始となりました。前半終了間際から雨が強くなってきたため、残念ながら前半のみでプレー終了となってしまいました。そのような悪いコンディションにもかかわらず、総



勢66名の参加者は日頃の練習の成果を存分に発揮。元氣いっぱいプレーがあらわにあらわれて見られました。また、見事なショットによるホールインワンも飛び出し、参加者の歓声が緑の芝生に響き渡りました。

■西部地区女子バレーボール大会

8月19日(日)西部地区女子バレーボール大会(主管・清里地区体育協会)が第六中学校体育館で開催されました。

清里チームは初戦で元総社地区代表の明神チームと対戦。相手を寄せ付けず2セット連取で圧倒しました。続く2回戦では前年度優勝の強豪、東地区代表の下新田町チームと対戦。

選手・役員・応援してください。大変お疲れ様でした。来年も素晴らしい試合を期待しています。

※西部地区女子バレーボール大会は東・元総社・総社・清里の4地区で、全10チームが参加。スポーツを通じ、地区同士の交流と親睦を兼ね、年1回開催している大会です。

△と対戦。1セット目は接戦を制したものの、2・3セットを落とし、惜しくも2回戦敗退となりました。なお、優勝は総社地区代表の総社チームでした。



人権について考える



人権とは誰もが生まれながらに持っている自分らしく生きる権利のことです。

この権利は日本国憲法によってすべての国民に保障されています。しかし、現実にはさまざまな偏見やいじめ、差別問題を通して、人権の問題について考えてみましょう。

近年、子どもを取りまく環境が著しく変化しています。子どもをめぐる問題は、一層深刻化しています。特に「虐待」は、見逃すこと

が許されない極めて深刻で重大な人権侵害です。しかし、子どもへの虐待件数は年々、増加する傾向にあります。多くの尊い命が失われています。

【子ども】

また、「いじめ」も大きな社会問題であり、背景には子ども達の人間関係の未熟さやストレスの増加などが原因としてあげられます。その根底には他人に対する思いやり、いたわりといった人権尊重意識の希薄さがあると考えられます。これらの問題を解決するためには、学校や家庭、地域社会で「子育て」と「子どもの人権」への関心を高めていく、一人ひとりの人間尊重意識を醸成していくことが重要です。(前橋市・前橋市教育委員会人権啓発リーフレット「やさしい心」から)